

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成30年11月29日 (2018.11.29)

【公表番号】特表2017-534068(P2017-534068A)

【公表日】平成29年11月16日 (2017.11.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-044

【出願番号】特願2017-544561(P2017-544561)

【国際特許分類】

G 0 1 N 35/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 35/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月17日 (2018.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者サンプルを処理する方法であって、

a) 第 1 のマシン可読情報タグ及び第 2 のマシン可読情報タグを含むカートリッジ内へ前記患者サンプルを装填することと、

b) 前記第 1 のマシン可読情報タグを第 1 のタグ読み取りデバイスでスキャンすることと、

c) 前記第 1 のタグ読み取りデバイス及び第 2 のタグ読み取りデバイスを含む解析デバイス内へ前記カートリッジを装填することと、

d) 前記第 2 のマシン可読情報タグを前記第 2 のタグ読み取りデバイスでスキャンすることと、

e) 前記患者サンプルを処理することと、

を含む方法。

【請求項 2】

前記第 1 のタグ読み取りデバイスは前記解析デバイスの外部にあり、前記第 2 のタグ読み取りデバイスは前記解析デバイスの内部にある、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のマシン可読情報タグ及び前記第 2 のマシン可読情報タグは、カートリッジ識別情報で符号化される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のマシン可読情報タグは、光学的に読み取り可能なタグを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 のマシン可読情報タグはバーコードを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 のマシン可読情報タグは 1 D 又は 2 D バーコードを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 2 のマシン可読情報タグは、電子的に読み取り可能なタグを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 2 のマシン可読情報タグは、無線で読み取り可能なタグを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 2 のマシン可読情報タグは、RFID タグ又は EEPROM タグを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 2 のマシン可読情報タグ内に符号化されたマシン可読情報は、前記第 1 のマシン可読情報タグ内に符号化されたマシン可読情報と同一の情報を含む、請求項 1 に記載の方法。